

平成30年度 上下水道部長「政策宣言」中間報告

上下水道部長 前川 信彦

○ 平成30年度重要事業

事業名	水道施設整備事業
目標	西部幹線配水管整備や基幹管路の耐震化等を推進するとともに、主要配水池の改修計画策定に取り組み、災害時でも水道水を安全で安定的に供給できるよう水道システム全体の強じん化を図ります。
進捗状況	西部幹線配水管整備については、あいの風とやま鉄道軌道横断工事等、関係機関との調整を行い計画的に施行しています。 配水池の改修計画については、耐震実施設計を行っています。
今後の対応	西部幹線配水管整備については、平成32年度の完成に向け整備を行います。また配水池の改修工事については、早期完成に向け事業の推進を図ります。 これからも、事故や災害に強く安定給水を実現できる水道システム全体の強じん化を図ります。

事業名	雨水対策事業
目標	現在工事を進めている海老江雨水ポンプ場の建設、鷺塚地内や大門・八塚地内での雨水管渠施設整備などの早期完成を目指し、浸水被害の解消と軽減に努めます。
進捗状況	本年7月に海老江雨水ポンプ場が完成しました。鷺塚地内と大門・八塚地内の雨水管渠施設整備などは、完成に向け着実に整備を進めています。
今後の対応	市民の皆様の理解と協力により整備を進めており、引き続き、鷺塚地内と大門・八塚地内の早期完成に努めます。

事業名	安定的な事業運営
目標	将来にわたり安定的に事業を継続していくため、現状の課題と将来の見通しを的確に把握し、持続可能な事業運営に向けた施設整備・更新計画や財政計画等の策定と官民連携などによる経営基盤の強化に努めます。 また、上下水道事業の現在の経営状況を広報やホームページ等を通じてわかりやすく市民の皆様にお伝えします。
進捗状況	持続可能な事業運営に向けた財政計画等のため、アセットマネジメント等策定業務を進めるとともに、9月市議会定例会において官民連携による包括業務委託の実施について説明しました。また、上下水道事業の経営状況を広報やホームページにて公表しています。

今後の対応	包括業務委託については、11月にプロポーザル参加事業者の募集を開始し、今年度末までに事業者選考委員会による審査を経て、優先交渉権者を決定します。
-------	--